

久慈川・那珂川流域における減災対策協議会

●令和元年度第1回 久慈川・那珂川流域における減災対策協議会

・実施日：令和元年5月16日（木）13：30～14：30

・場 所：常陸河川国道事務所2階 会議室

・出席者：国土交通省常陸河川国道事務所長、気象庁水戸地方気象台長、気象庁宇都宮地方気象台長、茨城県河川課副参事、茨城県危機管理課副参事、茨城県水戸土木事務所長、茨城県常陸太田工事事務所長、茨城県常陸大宮土木事務所技監兼所長、茨城県高萩工事事務所長、栃木県河川課主任（代理）、栃木県危機管理課課長補佐（代理）、水戸市市民協働部長（代理）、日立市総務部長（代理）、常陸太田市総務部長（代理）、ひたちなか市生活安全課長（代理）、常陸大宮市市民生活部長（代理）、那珂市長、茨城町副町長（代理）、大洗町生活環境課長（代理）、城里町総務課長（代理）、東海村福村長（代理）、大田原市危機管理課主幹（代理）、那須烏山市総務課長（代理）、茂木町総務課消防交通係長（代理）、市貝町総務課消防交通係長（代理）、那珂川町長

●開催状況



●協議内容

- （1）久慈川・那珂川流域における減災対策協議会規約改定について
- （2）幹事会開催結果の報告 （3）減災対策協議会の取組・連携に係る最近の動向状況について（4）各構成機関における平成30年度の取組状況について（5）水戸地方気象台からの情報提供（6）今後のスケジュールについて

●協議結果

常陸河川国道事務所における減災対策協議会の取組・連携に係る最近の動向状況、各構成機関における進捗状況、今後のスケジュール等について意見は無く、了承を得られた。

●構成機関よりの代表より当該取組の進捗状況の報告

○防災無線関係

- ・大雨による洪水被害等での機器水没を防ぐため、令和２年度までの３年間で防災行政無線の屋外拡声子局装置の耐水化を行う予定。
- ・防災行政無線整備のデジタル化に伴い、令和２年までに全ての戸別受信機を交換する予定。
- ・水防対応の円滑化を図るため、市内６８自治会、消防団、水防団を対象に緊急時連絡時に使うＩＰ無線機を配布

○ハザードマップ更新及び自主防災会の活用関係

- ・平成３０年４月に水防訓練に参加し、９月に浸水想定区域内の住民を対象に防災学習会を実施し、洪水ハザードマップの周知を始め、逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動について意見交換の実施
- ・平成３０年１１月に自主防災組織における意識の高揚を図るため、町内の自主防災組織の代表者を集めて、先進事例の視察研修、および気象台と気象警報及び防災情報に関する意見交換を行った。
- ・想定最大規模の浸水想定区域の変更に伴い、ハザードマップを更新。
- ・円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、行政区主導による実働避難訓練に協力・支援を実施する。

○自主防災会へのフォローアップ・要配慮施設計画書策定状況

- ・当地区で築堤整備が進めており、洪水発生頻度が高いため、今後も優先的に対策を進めていきたい。
- ・災害情報伝達の強化に向け、浸水区域内計６７箇所に最新型の屋外スピーカを設置し、浸水想定区域内の住民を対象に防災ラジオを無償貸与している。
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成率は１００％に達している。